

「富山県のトンボ相」の訂正など

著者	鈴木 邦雄, 根来 尚, 板倉 範枝
雑誌名	富山市科学文化センター研究報告
号	9
ページ	96
発行年	1986-09-20
URL	http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&item_id=522

「富山県のトンボ相」の訂正など

本誌 8 号に掲載された鈴木邦雄・根来尚・板倉範枝著「富山県のトンボ相」(富山市科学文化センター研究報告, 8:1-149, 11pls.) について, 以下の点を訂正する。

1) キイロサナエ (P. 53) の分類学的扱いについて: 朝比奈 (1985) は, ヤマサナエ群をホンサナエ群と区別し, 前者に対して *Asiagomphus* 属を創設した (朝比奈正二郎: 日本および東部アジア産 *Gomphus* 属の再検討, *Asiagomphus* gen. nov. の設立について, 月刊むし, No. 169, pp. 6-17)。その論文の公表は, 筆者らの報告の原稿完成直後であったが, 筆者らは朝比奈の結論を妥当なものと考え, 急遽盛り込むこととした。その際, キイロサナエもヤマサナエと共に当然この *Asiagomphus* 属の一員として扱うべきところ, ヤマサナエのみを *Asiagomphus* 属の一員として扱い, キイロサナエはホンサナエと

共に *Gomphus* 属に所属させたまま扱ってしまった。これは, 全く筆者らの不注意による誤処置であるので, ここに訂正しておきたい。

2) マルタンヤンマ (P. 58) の学名について: 次のように訂正する。誤 *Anax martini* SELYS, 1897 → 正 *Anaciaeschna martini* (SELYS, 1897) [指摘していただいた新井裕氏に感謝する]。

3) 図版 II 2b 説明。誤加治外司三採集 → 正鈴木邦雄採集。

なお, 上記報告には, 筆者らの1984年までの調査結果が含まれているが, 1985年以降も富山県下各地で継続的に調査を続けている。新たに得られた知見に関しては, 近い将来本研究報告誌上に「富山県のトンボ相 補遺」として報告すべく準備中であることを予告しておきたい。

(鈴木邦雄・根来 尚・板倉範枝)